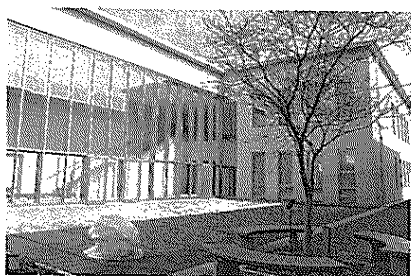


八戸学院

八戸市美保野13-98
☎0178-30-1411



学校法人光星学院 理事長
法官 新一氏



八戸学院短期大学幼児保育学科棟

実学をもって地域に貢献

「2017年度は学校法人として三つの幼稚園、二つの高校と
専攻科、2学科の短期大学、そ
して2学部3学科の大学を有す
る法人となりました。創設以来
『地域発展は教育にあり』『実
学をもって地域に貢献せん』を

基本理念に、人材育成をしてき
ました」
「この節目に、これまでを振り返りながら未来を思考する作業を行い、高等教育機関を中心
に新たな時代への対応を検討しました。特に短期大学を八戸学院大学の短期大学部として申請し、17年4月からキャンパスの一体化はもとより、教育の体制も一体的に運営されることになりました。併せて、4年制大学のビジネス学部の再編および短期大学と高校の専攻科との一体化も検討の対象とし教育体制の確立を目指しているところでもあります。いずれにしても、学生、生徒の一人一人が持つ能力と向き合うとともに、唯一無二の個性の伸長を図り、豊かな人間形成を目指す『全人教育』を進めるため、教職員こそって研さんを積んできました」
「本年度の事業は、
短期大学が2回目の認証評価を受審し、適格との内示を受けたのに続き、今年度は大学が2回目の認証評価を受審します。教育改革としては、アクティブラーニングへの本格的な取り組みを考えており、さらに、法人60年の多様な記念イベントも、教職員一丸となって準備万端で進めていく考えです」

2017 TOP INTERVIEW

2017 新年度 青森県主要 団体・企業

保存版

私の展望

トップ 71人 に聞く

いよいよ明日 4月1日より 新年度が スタートします!

2016年度は、日銀のマイナス金利、熊本地震、トランプ米大統領就任など国内外で大きな変化がありました。一方で、国内経済は緩やかに持ち直し、北海道新幹線開業、県道117号、ホクテ「青森の扉」の好調な販売など明るい話題もありました。青森県は、森林水産・食・観光で17年度はさらなる「攻め」の時代に突入します。人手不足など雇用状況の改善をはじめ、産業集約、人口減少、少子高齢化、高齢化など課題もありますが、活性化を導く力は地域の力に委ねられます。年内には本紙・本誌・本誌のある生活圏・企業のトップに、社長と副社長を語っていただきます。

【Web東奥】でも本誌がご覧いただけます。

平成29年4月1日時点の役職名表示

企画・制作 / 東奥日報社広告局